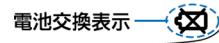


電池の交換のしかた

使用電池：アルカリマンガンボタン電池 LR41 (市販品)

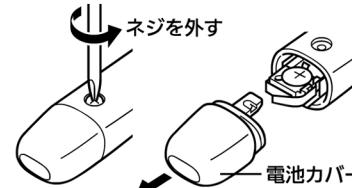
電池交換表示

電源を入れたときに右図の表示が出たら、電池を交換してください。

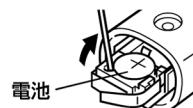


交換のしかた

- 1 本体裏面の電池カバーのネジを、小型ドライバーで外し、カバーを取り外す



- 2 細くて折れにくい棒で、電池を取り外す



※電池は飛び出しがありますので、注意してください。

- 3 電池を (+) 上にして、+面が上 図のように入れる



- 4 電池カバーを元通りに取り付けて、ネジで固定する



お願ひ

- お買い求めのときは、本体にお試し用電池が内蔵されています。お試し用電池は、電池寿命の回数以内に切れることができますので、ご了承ください。
- 使用済み電池・本体の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

使い終わったら

体温計は、いつも清潔にお手入れしてください。

●本体の汚れは、洗いたやわらかい布でふき取ってください。
●汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞ってふき取った後、やわらかい布でからぶきしてください。

●アルコールを使って汚れをふき取る場合、表示部にかかるないようにしてください。

●下記のことを守ってください。故障の原因になります。
●汚れを落とすときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
●本体は、防水ではありません。本体内部に水などが入らないように注意してください。
●体温計の感温部を、アルコールに浸したり、熱湯(50°Cを超える湯)で消毒しないでください。
●超音波洗浄をしないでください。



体温計は、付属の収納ケースに入れて保管してください。

●下記のようなところには保管しないでください。故障の原因になります。
●水のかかるところ
●高温多湿のところ、直射日光があたるところ、暖房器具のそば、ほこりの多いところ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ
●衝撃、振動、衝撃のあるところ
●化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ

仕様

医療機器認証番号	219AGBZX00039000
類別	機械器具 16 体温計
一般的な名称	電子体温計
医療機器分類	管理医療機器
販売名	オムロン電子体温計 MC-170
電源電圧	DC 1.5V (アルカリマンガンボタン電池 LR41×1 個)
電池寿命	約 1100 回 (実測: 約 10 分)
感温部	サーミスタ
測定方式	実測
体温表示	3 桁 °C 表示、0.1°C 毎
付属品	<ul style="list-style-type: none"> ●お試し用電池 (アルカリマンガンボタン電池 LR41×1 個) ●収納ケース ●取扱説明書 (品質保証書付き)

本商品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 : 2001 に適合しています。

オムロン健康商品・修理・別売品・消耗品に関するお問い合わせは、
オムロンお客様サービスセンター 電話 0120-30-6606 (通話料無料)
FAX 0120-10-1625 (通話料無料)
受付時間 9:00~19:00 月~金 (祝日を除く)
都合によりお休みをいただけたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>
※通信料はお客様ご負担となります。(別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。)
製造販売元 オムロンヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺町九ノ坪 53 番地

保証規定

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
- 2 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
- 3 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) 買い上げ後の落としによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障および損傷。
- 4 品質保証書の提示がない場合。
- 5 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 6 修補用部品は製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をもとない商品を販売しております。しかし、通常のご使用において万一、不具合が発生したときは、保証規定によりお買い上げ後一年間は無償修理または交換いたします。※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。

This warranty is valid only in Japan.

販売名	オムロン電子体温計 MC-170
ご芳名	_____
ご住所	_____
TEL	()
お買い上げ年月日 年 月 日	
製造販売元 オムロンヘルスケア株式会社 〒617-0002 京都府向日市寺町九ノ坪 53 番地	

取扱説明書

品質保証書付き

オムロン電子体温計

MC-170 わき・口中

医療機器認証番号 : 219AGBZX00039000

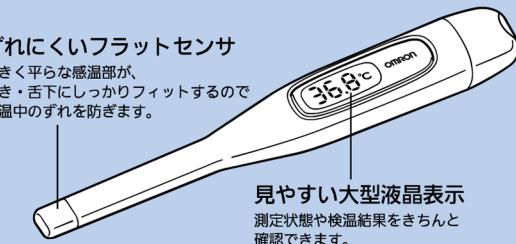
けんあんぐる

- このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

A Good Sense of Health

お知らせブザー付きの
スタンダードタイプ

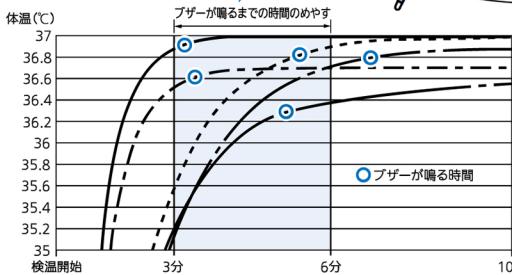
ずれにくいフラットセンサ
大きく平らな感温部が、
わき・舌下にしっかりフィットするので
検温中のずれを防ぎます。



検温のしくみ

温度上昇がほとんどなくなると
ブザーが鳴ってお知らせします。

わきで検温した場合



こんなときは正しく測れません

- 運動や入浴、飲食の直後

30 分以上時間を
あけましょう。



- わきの下が汗ばんでいるとき
- 長時間布団の中にいたとき
- わきから汗をきれいに
ふき取りましょう。



- 起床直後に動き出したとき

起床直後の動く前に測るか、動き出した後 30 分以上時間をあけましょう。

※起床直後に動き出したときは、体温が上昇し高くなっています。

実際の測りかたは、開いて内面を見てください ➔

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

- ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようにになっています。

■警告、注意について

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害^{*}の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および畜・ペットに関する拡大損害を示します。

■図記号の例

 ●記号は強制（必ず守ること）を示します。
(左図は“必ず守る”)

 ○記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
(左図は“禁止”)

⚠ 警告

検温結果の自己診断や治療は危険です。

医師の指導に従ってください。
自己診断は、病気が悪化する原因になります。

⚠ 注意 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
また、お子様だけでのご使用はさけてください。
自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。

⚠ 警告 電池やネジは乳幼児の手の届かないところに置いてください。

乳幼児が電池やネジを飲み込む恐れがあります。飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。

🚫 禁止 本商品はわきや口の中の体温計です。
それ以外（耳など）で検温しないでください。
正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。

🚫 禁止 本体が水などでぬれた状態で測定しないでください。
正しい検温ができません。病気が悪化する原因になります。

⚠ 注意

電池の $\oplus\ominus$ 極を正しく入れてください。
発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

⚠ 警告 指定の電池を使ってください。
発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

🚫 禁止 本体を噛まないでください。
事故や故障の原因になります。

🚫 禁止 複数の人で併用しないでください。
病原菌の感染する原因になります。

🚫 禁止 電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
破裂などにより、けがの原因になります。

🚫 禁止 本体は、防水ではありません。本体内部に、水などが入らないようにしてください。
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

🚫 禁止 強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

🚫 禁止 分解や修理、改造をしないでください。
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

正しく測るために

正しい方法で体温を測らなかった場合、必ずしも測定精度が保証されない可能性があります。

わきで測る場合

・わきの中心にある



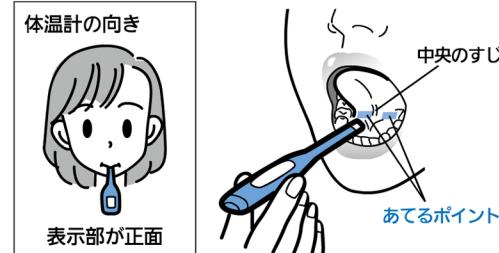
・下から少し押し上げるようにはさむ (わきをしめる)



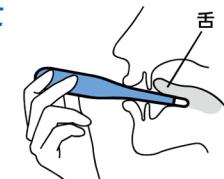
※乳幼児のお子様は、わきが浮かないように腕を軽く押さえてください。

口の中で測る場合

・舌下のつけ根の左右どちらかにあてる



・舌で押さえて 口を閉じる



・体温計がずれないように手で支える



体温の測りかた（検温）

1 体温計の電源を入れる



電源スイッチ
を押す

表示部が全点灯

前回測った体温が
表示される
(前回値表示)

88.8 °C
ビッ

→ 36.8 °C
→ 37.0 °C

前回値であることを示すマーク

2 「°C」が点滅したら、感温部をわきの中央 にあて、わきをしめる

※口中で検温する
ときは、舌下の
つけ根にあてて
ください。



「°C」が点滅すれば
検温準備完了

検温が開始され、
「°C」が点滅
点滅
点滅

【ご注意】外気温（周囲環境温度）が32°Cを超えると、感温部が温まり、温度を表示する場合があります。この場合は、感温部をよく絞ったぬれタオルなどで冷やしてから検温してください。

3 温度上昇がほとんどなくなると、 「ピピピピ」とブザーが3回鳴るので、 検温結果を確認する

温度上昇がほとんどなくなる
と、「°C」が点灯に変わる

ピピピピ
ピピピピ
36.8 °C
点灯

より正確に測るための時間の目安
わき：約10分 口中：約5分

4 電源を切って、収納ケースに入れる

約30分後（測定していないときは約3分後）
に電源が切れますが、電池の消耗を防ぐため、
電源は切ってください。

お願い

故障かな？と思ったら…

■検温値がばらつく

ここを確認する	処置のしかた
検温するたびに、体温計の感温部のあたっているところが変わっていますか。	「正しく測るために」を確認してください。

■思ったより検温値が低いと思ったとき

ここを確認する	処置のしかた
体温計を正しくあてていますか。	「正しく測るために」を確認してください。
汗をかいていませんか。	汗をふいてから、もう一度測り直してください。
ブザーの鳴る温度は温度上昇のしかたによって変わります。 「検温のしきみ」を確認してください。	ブザーの鳴る温度は温度上昇のしかたによって変わります。 「検温のしきみ」を確認してください。
この体温計は予測式体温計ではなく、実測式体温計です。 実測式体温計の場合、ブザーが鳴ったときの温度はほぼ平衛温に達していますが、まだ少し温度上昇します。 より正しい体温を測るには、10分間測定してください。	この体温計は予測式体温計ではなく、実測式体温計です。 実測式体温計の場合、ブザーが鳴ったときの温度はほぼ平衛温に達していますが、まだ少し温度上昇します。 より正しい体温を測るには、10分間測定してください。

ここを確認する	処置のしかた
電池の $\oplus\ominus$ 向きが間違っていますか。	電池を正しく入れ直してください。
・電池が消耗していませんか。 ・表示部に「  」が表示されていますか。	新しい電池（LR41）と交換してください。

■検温準備中に「37.0°C」が出ない

「36.9°C」～「37.1°C」が表示される場合は、そのままご使用いただけます。ただし電源を入れ直しても度合いが「36.9°C」～「37.1°C」以外が表示される場合は、オムロンお客様サービスセンターへお問い合わせください。

検温値以外の表示（エラー表示）

表示	エラー表示の原因	処置のしかた
L	感温部の温度が32°C未満のときには表示されます。	エラーではありませんので、そのまま検温を続けてください。
H	感温部の温度が42°Cを超えるときに表示されます。	外気温が42°Cを超える可能性があります。感温部を冷やすため、もう一度測り直してください。

末永くご使用いただくためのお願い

故障の原因になりますので、下記の注意をお守りください。

- 人の検温以外には使用しないでください。
- 本体や収納ケースに強いショックを与えたとき、落としたとき、踏んだり、振動を与えたときに表示されることがあります。
- 水気が付いたまま収納しないでください。必ず、乾いた布でふき取ってください。